

学校名	福島市立瀬上小学校	校長名	小島 英二		
住 所	福島市瀬上町字一ノ坪28	児童生徒数	566	学級数	20
T E L	024-553-1011	ホームページアドレス	http://www.fukushima.gr.fks.ed.jp/?page_id=369		

少人数のよさを生かした指導 ～ 算数科における実践例 ～

1 少人数指導の計画等

- (1) 教育目標達成を目指し、これまでの少人数教育の成果を踏まえながら、さらに児童一人一人に合ったきめ細かな指導を行うことで、学習意欲の向上・持続を図るとともに、学習に取り組むための学びの集団づくりに努める。
- (2) 第1・2学年では、30人学級編制で、また、第3～5学年では、30人程度学級編制でのきめ細かな指導を行う。第6学年においては、年間を通して算数コアティーチャー、分科担任等により、TTを取り入れたり、習熟度に応じた指導や個別指導を実施したりして、基礎的・基本的な内容の定着を図る。

2 実践の概要

(1) 算数科における指導の方針

- ① 授業形態や教材等について工夫し、少人数であることのよさを十分に生かす。
- ② 児童一人一人が、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けることができるよう個別指導を充実させる。
- ③ 基礎的・基本的な知識・技能が十分に身に付いた児童を対象に、日頃の授業では扱わない発展的な内容を追究させる場を設定することで、思考力、判断力、表現力のさらなる向上を図る。
- ④ 児童と教師との関わりがより密になる少人数指導の特性を生かし、児童一人一人に学習ができた喜びや学ぶ楽しさを実感させ、今後の学習への意欲を高めるようにする。

(2) 第2学年各学級での実践

① 単元名 かけ算

② 方 法 ◇ 習熟度別学習グループの編制

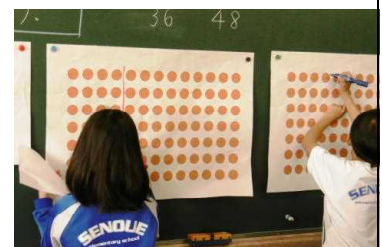
授業の様子や市販ワークテストの結果等から、学級担任が学級をAグループ（基礎的・基本的な知識・技能コース）、Bグループ（学習内容の確実な定着コース）、Cグループ（思考力や表現力を高めるコース）の3つのグループに編制

◇ 授業者

学級担任及び担任外の教諭の計3名

◇ 学習内容

Aグループ（基礎的・基本的な知識・技能を身に付けるための問題）、Bグループ（学習内容の定着を確かなものにするための問題）、Cグループ（思考力や表現力を高める問題）



学習の様子（Cグループ）

③ 授業の様子(2年3組の場合)

Aグループ(6名)

- 九九の問題に取り組みせ習熟を図る。
- 乗法の問題づくりを通して、一つ分の大きさといくつ分についての理解を確かなものとする。
- 提示された身近な場面を乗法の問題として表現できるよう支援する。

一つ分の数といくつ分の数が見つけられた。発表できたけれど、もっと発表したかった。

自分でかけ算の問題が作れてうれしかった！！

いつもよりむずかしい勉強ができて楽しかった！！

たくさん問題ができて、たくさんまるをもらえてうれしかった。

Bグループ(14名)

- 九九の問題や積から式を見いださせる問題などに組みませ、学習内容の定着をさらに確かなものとする。
- 被乗数を分割して求積する方法を、全ての児童が理解し表現できるようにする。(8の段の九九の答えを5の段の答えと3の段の答えを足して求める等)

むずかしい問題もあったけれど、最後までできた。また今日のような勉強がしてみたい。

Cグループ(8名)

- 被乗数が2位数の場合を提示し、既習である被乗数を分割して求積する方法のよさを実感させる。
(12×3 を $6 \times 3 + 6 \times 3$ などと考える等)
- 被乗数を3分割以上しなければ求積できない問題を提示することで、児童に既習の方法を発展的に活用させる。(19×4など)

あんな分け方でも、答えが見つけられるなんて、すごいと思った。

3 実践の成果と課題

- 児童の様子から、提示した課題もそれぞれが適切であったと考える。それぞれの活動の場が、安心して学習できる場であったり、発展的な内容を互いに高め合いながら追究できる場であったりと、能力別によるグループ編制のよい面を生かすことができた。それが、一人一人の児童の達成感や児童同士のさらなるコミュニケーションの円滑化につながっている。
- 少人数による指導ということで、教師が普段よりもさらに一人一人の児童に関わり、考えを見取り、承認・奨励・称賛しながら支援を行ったりすることができた。その支援により、児童の学習意欲は高まり、基礎的、基本的な知識・技能を身に付けたり、思考力を伸ばしたりする結果につながった。それぞれのグループで、児童が学ぶ楽しさを感じ学習意欲を高めたことが大きな成果だと考える。
- 今回実施したような学習形態や指導・支援の工夫を、できるだけ多くの学年で計画的に実施していけるように、学校全体で組織的に取り組んでいきたい。



学習の様子(Aグループ)